

# んぽん舗

ポツ



152号

2016年4月

[発行元]

石巻市NPO支援オフィス  
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63  
TEL・FAX 0225-23-3641  
MAIL : nposhien@pluto.plala.or.jp  
http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/  
開館時間：月～金 10：00～20：00  
土曜日 10：00～18：00  
日曜・祝日休館日

毎月20日発行

NPOや市民活動に  
役立つ情報をお  
届けします。  
みなさまからの  
情報提供もお待ち  
しております。



## ピックアップんぽ

このコーナーは、毎月一人のNPOの代表者を取り上げ、その活動やこれからの目標について思いを熱く語っていただくコーナーです♪

登録番号112 石巻アマチュアマジック協会  
代表 佐々木康志さん・会員のみなさん



### 【団体の活動内容】

主な活動内容として、病院や介護施設、地域のお祭りや敬老会などで手品を披露する慰問ボランティアを行っています。2015年は県内30ヶ所以上の場所で手品を披露しました。現在は会員6名が中心になり、月に二回、石巻市北村の遊楽館で練習を行っています。

### 【手品を始めたきっかけ】

約30年前、同窓会があり必ず何か一つ芸をしなければならなかったのですが、当時の自分はなにも芸を持っていなかったため、とっさに緞帳(どんちょう)に捕まって蟬のまねをしたんです。それで自分もなにか芸を覚えたいと思い、徐々にマジックに興味を持ち始めました。

そんなある日、鳴子温泉に行ったところ、当時近代奇術の代表者として日本各地で大活躍していた松旭齋一門の天鳴さんという方に出会いました。天鳴さんにマジックを指導してもらいながら中山平温泉と一緒に巡業し、たくさんのステージで披露しました。その後、仲間達と河南マジック愛好会を設立。石巻を網羅するという意味で、平成24年10月から現在の名前で活動を行っています。昨年は石巻市社会福祉協議会より、ボランティア功労団体として表彰もされました。



この活動をしていてよかったと思うのは、手品を覚えて披露した時に皆さんに笑顔になっていただいた時ですね。以前行った場所で同じ手品は二度とできないので、毎回新しいネタを考えるのは大変ですが、皆さんの喜ぶ姿や笑顔を見て、それが一人一人のモチベーションとなっています。

初めはみんな初心者で、マジックに対する自信もありませんでしたが、「やって出来ないことはない!」という思いでここまでがんばってきました。今では会員一人一人が、20種類以上の手品ネタをもっているんですよ!自分にはできないかも、と躊躇してしまうときでもチャレンジする気持ちが大切だと思っています。

### 【今後の活動について】

今年は毎月、市立の保育所を周り、継続して慰問ボランティアを行っていく予定です。今後の大きな目標は、市内にあるほかのマジック団体と合体してもっと大きな規模の団体にしていければと思っています。そして将来は、仙台の団体とも力を合わせて、無料で街の人たちに披露できるようにチャリティショーなど開催したいです。これからも会員みんな仲良く、楽しく笑いながら活動していきたいです。

## ■パネル展のお知らせ■

3月1日～5月上旬まで、石巻市復興まちづくり情報交流館にて、写真パネル展「3.11そして未来へ」が開催されています。この展示は「こころの復興」を発信することを目的として、震災から5年たった今前向きに頑張られている石巻市民の方々に、写真とコメント、直筆メッセージとともに紹介しています。みなさん是非、足をお運びください。



## ◎石巻市地域づくり基金事業助成金について◎

「石巻市地域づくり基金事業助成金」とは、市民が行政と協働のまちづくりにより実施する事業や、市全域のまちづくりのために地域コミュニティ活性化を図る事業を実施する団体に対して、その活動を支援することを目的として石巻市が上限額30万円を助成するものです。興味のある団体様は、ぜひお申込みください。

☆申請書受付期間☆  
平成28年4月1日(金)～4月14日(木)  
(土曜日、日曜日を除く)8:00～17:00

復興政策部 地域協働課  
協働推進グループ  
TEL:95-1111(内線4235・4237)



## 取材日記

### 「東日本大震災追悼3.11のつどい」

平成28年3月11日(金)石巻市門脇にある「がんばろう!石巻」看板前では「東日本大震災追悼3.11のつどい」が行われ、多くの方が献花台に手を合わせ、花を手向けました。

会場には朝から多くのボランティアの方々や市民の方が集まり、灯籠制作や会場設営を行いました。5年たった今でも東北にはたくさんのボランティアの方々がきてくれています。また、たくさんの方々が震災を忘れず思いを寄せてくださっています。今回は、浦和学院高校の生徒の方々や、学生ボランティアの方々、神戸から甘栗を配りに来てくれた団体さん、全国から一般の方々も多く参加してくれていました。

14時46分には、手を合わせ黙祷。その後、来場された方々の想いが書かれたバルーンを空に飛ばし、夕方には、たくさんのお思いが込められた3000個の灯籠にあたたかい火が灯されました。

震災から5年、もう一度あの日の気持ちを思い返し、身近な人たちの存在を思い、忘れずに前向きにがんばって生きていこうと思えました。



## イベント情報のお知らせ

### 北上川遊覧船分流めぐり

コース:

旧北上川脇谷開門船着場→鴫波洗堰→脇谷洗堰・開門→脇谷水門→北上川分流点→JR気仙沼線鉄橋付近→北上川歴史公園船着場

乗降場所:北上川歴史公園

乗車時間:1時間(出発時間10:00・13:00)

乗車人員:最低3人から最大7人まで(団体は要相談)

駐車場:20台

営業時間:不定期(荒天時休)

料金:大人1,900円 小学生まで950円

お問合せ・申込み:

水と緑の環境フォーラム・ものう

EL/FAX 0225-76-1083(担当:白石)



## オフィスからのお知らせ

【グッズ販売のお知らせ】

石巻市NPO支援オフィスでは、オリジナルグッズを販売しています。今月は、ロール付箋をご紹介します。

好きなだけ出せて切れる付箋はとっても便利。使いきったら、テープを交換してまた使うことができます。

かわいいロイくんとひよりちゃんのイラストは、あのチキンラーメンひよこちゃんをデザインされた中野シロウさんが書いてくださったものです。石巻市NPO支援オフィスにいらっしゃった際には、どうぞお手にとってご覧ください。



## 助成金情報

宮城県NPO等の絆力を活かした

震災復興支援事業補助金

●募集期間:平成28年4月27日(水)午後5時まで(必着)

●対象事業:

被災者の心のケア、健康・生活支援に向けた取組み  
仮設住宅や災害復興住宅等でのコミュニティ形成等の取組み

復興・被災地支援を行うNPO法人等への中間支援

●補助上限額:1件あたり900万円

●問い合わせ先:

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号

宮城県環境生活部 共同参画社会推進課

NPO・協働社会推進班

TEL:022-211-2576

(詳細は宮城県ホームページでご確認ください)

## 第2回 石巻市NPO連絡会議が開催されました!

3月12日、石巻専修大学にて「石巻市NPO連絡会議」が開催されました。昨年10月末に立ち上がったこの組織には、市内のNPO、市民活動グループなど約70団体が登録しており、各団体間の連携推進と行政との協働に取り組んでいます。

二回目の今回は「行政との協働に向けて、あなたの団体は何ができますか?」をテーマに、出席した27団体がディスカッションを通じて今後の活動を考える場となりました。

ゲストに亀山市長をお迎えし、市民協働に係る市の基本的な考え方をお話し頂き、参加団体が抱える問題点に対し、市長の見解を聞くこともできました。

市長からは「NPOやボランティア団体の活動に取り組む人が積極的に地域に関わることで、石巻は活性化する」

「良きコミュニティづくりのため、各団体と協力しアイデアを出しながら補助事業を展開していきたい」との発言を頂き、協働推進への積極的な姿勢を示されました。



## ロックくんの編集後記



ロックンロール

今月もんぼん舗を見ていただきありがとうございます♪  
だいぶ暖かくなってきました。ロックは太陽がちょっと苦手だけど、春は大好きだモグ〜♪  
今月はアマチュアマジック協会さん取材させてもらったんだけど「うちも取材して!!」という団体さんがいらっしゃったら、ぜひお知らせください。元気いっぱい活動している団体さんをどんどん紹介していきますよ!!

また、んぼん舗がA3になるって前回書きましたが、諸事情によりしばらくはA4でがんばることになりました。ロックの早とちりでした。ごめんなさいモグ〜。また、発行日も20日になります。これからも内容を充実させていきますので、みなさまの情報もどんどんお寄せください。これからもんぼん舗をどうぞよろしくお願ひいたします。

今後、この会議では地元紙と協力してNPO、市民活動について広く周知を行うための広報紙の作成なども計画しています。

会議への登録につきましては、随時受付けておりますので、当センターまでお問合せください。